

名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1027



Ever Onward ~いつも前を向いて~

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

2008-2009年度 R.I. 会長

李東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

第1209回例会

雑誌月間

平成21年4月2日(木)
SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル
 出席計算数 54名中44名出席
 出席率 81・48%
 前々回出席率 72・72%

ロータリーソング

「君が代」「我等の生業」

指揮者 鬼頭 茂成
 ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

受入青少年交換学生

ラウラ フランチェスカさん

ピジター

名古屋RC 水野 金平さん

ニコボックス

寒暖がはげしいです。お体に気をつけて下さい。
 桜が咲いています。 小澤 幸男
 25周年ありがとうございます。 太田 裕
 ああ、サクラ、サクラ。 藤田 澈
 高木 政義
 新年度がんばろう。 上山 和彦
 孫をさすかりました。 佐藤 彰
 息子はドイツで元気に楽しんでました。 皆様ありがとうございます。

明日長男の入学式です。 岡村 隆徳
 4月に入りましたが、まだ寒いですね。 木村 光徳
 先週、先々週と例会を休みました。 渡辺 剛男
 今日が誕生日です。8才になりました。 春日井和良
 誕生月です。 杉浦 令淑
 前田 隆久・中根 了晟

会長挨拶

今週も6週間連続でいいお天気に恵まれました。ただ、2週間前は21度、先週は11度と寒暖の差がはげしく、今日は14度の予想です。お体には十分お気を付けて下さい。



奥さん誕生月。奥様の誕生日。奥様の誕生月です。妻の誕生月です。昨日結婚記念日でした。切手の作品集が出版されました。新沼さんありがとうございます。

草野 勝彦
 浅野 彰
 湯山 淳三
 大原 敏正
 尾上 昇

今日、ウイークリーの裏面にあります老人介護施設の訪問、3月29日に行っていました。今回はアミチュ丸の内に行ってきました。メンパー17名、渡辺観永さんの奥さんが教えている子供コーラス「ポコ・ア・ポコ」の皆さん、そして今回は写真にあるように名城ローターアクトの方が5名、応援に来てくれました。メンパーだけでは200kgもあるオルガンを運ぶのは大変でしたが、若い力で助けてくれました。感謝感謝です。なお、次回は5月17日に行いますので、皆さま是非ご協力お願い致します。

そのオルガンですが4月10日ポルトムラインで公演が行われるアル・クーパーに貸すこととなりました。名古屋大阪、東京公演に使われます。現在40代後半から50代の皆様で、学生時代口ツクの音楽をやっておられた方は一度

バナー披露

は聞かれましたと思います。私はもう少し年代が上ですのでポプティランのライク・ア・ローリング・ストーンズのバックのオルガンぐらいしか知りません。もしチケットが必要でしたら声をかけてください。

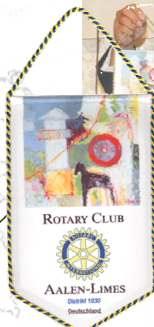


白馬RC

神田 憲

アレンリメスRC

ノドイツ 岡村 隆徳



「リメス」または「リメス」(Limess)はドイツのライン川とドナウ川の間に残るローマ帝国時代の長城跡で、ローマ帝国の繁栄と衰退を象徴する文化的景観が評価され、2005年7月にイギリスのハドリアヌスの長城が拡張される形で、物件名「ローマ帝国の国境線」として、ユネスコの世界遺産に登録された。

「リメス」または「リメス」(Limess)はドイツのライン川とドナウ川の間に残るローマ帝国時代の長城跡で、ローマ帝国の繁栄と衰退を象徴する文化的景観が評価され、2005年7月にイギリスのハドリアヌスの長城が拡張される形で、物件名「ローマ帝国の国境線」として、ユネスコの世界遺産に登録された。

第23回交換留学生スキーの集い

神田 憲

白馬ロータリークラブ主催、第23回交換留学生スキーの集いが3月28日から30日までの3日間、長野県白馬村で開催されました。2600地区(長野・2760地区(愛知)の交換留学生・派遣候補生・ROTEXが集い、ロータリアンも含め約80人が参加。

白馬東急ホテルで開会式が行われたあと、ゴンドラで雄大な白馬山麓・岩岳スキー場頂上へ移動。初めて雪を見る留学生や初心者も多く、白馬RCと白馬高校生の指導のもとスキーやスノーボードを楽しんだ。

初日の夜は白馬RC主催のファイヤーサイドミーティング・ウエルカムパーティー、二日目の夜は両地区青少年交換委員会指導のオリエンテーションが開催されました。

この集いは1987年に2600地区が260地区(現2600)と276地区(現2760)に分割されて以来、毎年続けられています。白馬RCは最盛期57人のメンバーでしたが、現在28名です。



少なくなつたメンバーで国際理解・交流の場としての素晴らしい奉仕活動をして頂いており本当に頭が下がります。

日時 3月28日(土)～30日(月)
場所 長野県北安曇郡白馬村八方和田野の森「白馬東急ホテル」

主催 国際ロータリー第2600地区
白馬ロータリークラブ
共催 国際ロータリー第2600地区
青少年交換委員会

派遣交換生受入クラブ訪問 (アレンリーメスRCノドイツ)

岡村 隆徳

3月20日より今年度の交換学生派遣の受入クラブであります南ドイツ、Aalen Limesクラブに訪問をいたしましたので「報告させていただきます」。

クラブは設立が2004年で会員数31名、平均年齢が40歳代という若いクラブです。



ホストファミリー会、例会と参加させていただきましたが、ホストファミリー会では派遣学生についての意見交換が行われ、例会でも議論も交わしながらの積極的な活動がなされており大変貴重な経験になりました。

また派遣学生である息子を国際RC青少年交換活動のもとに暖かく迎え入れていただいたお陰でドイツ語にも慣れ、地域の行事や学校生活、部活にも活発に参加させていただいております。この素晴らしい青少年交換活動を支えていただいている地区、および大須クラブの皆様には感謝いたします。



受入青少年交換学生挨拶

ラウラ・フマンチエスカ



今日の音楽

四月の恋ノやすらぎの訪れ(アンドレ・ギヤンオン)ノ二人でお茶をノBEYOND THE REEF

『友』インターネット速報

2009年3月31日 No.375
未来の夢試験段階への申請を

地区が開始

ロータリー財団ではこれまで、58地区から未来の夢試験段階(パイロット)への申請書を受理しました。5月15日の締め切りまでに、合計175、200の申請書が提出されると見込まれています。2010年7月1日に開始予定の未来の夢試験段階では、新しい補助金構成を3年間にわたって試行します。各地区は、5月15日まで、この試験段階の参加にオンラインで申請できます。

補助金の手続きを簡素化するため、夢計画では、新地区補助金とグローバル補助金の2種類のみとなります。現在の地区補助金をモデルとする新地区補助金は、一括して地区に支給されるもので、地区財団活動資金の50%までを幅広い活動に使用することができ、グローバル補助金は、6つの重点分野のうちの一つにおいて、多大な影響をもたらす持続可能な大規模の国際的プロジェクトを支援するものです。

参加地区には、新構成の改善に向けて意見を述べる機会が与えられるほか、財団から特別な支援が提供されます。試験地区は3年間、終始、試験段階に参加するだけの心構えが必要となります。

試験期間中に変更が加わることも考えられるため、試験地区は辛抱強く、柔軟な態度で臨

未来の夢

まなくてはならない、と未来の夢委員であるマーク・マローニー元国際ロータリー(RI)理事は述べます。

未来の夢試験段階について関連情報は、RI日本語HP <http://www.rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx> からご覧いただけます。

『ロータリージャパン』HP情報/次年度(09・10年度)の表紙を飾るロータリーの写真を募集しています。募集要領は『ロータリージャパン』日本語HP <http://www.rotary.or.jp/content.shtml>、ロータリーの事務所からのお知らせ」をご覧ください。『友』誌2009年1月号縦組みP28、2月号縦組みP6にも掲載しています。締め切りまであと1か月、多数のご応募をお待ちしています。

未来の夢の概要

ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎えることを踏まえ、管理委員会は、財団が奉仕の第二世紀に行こうとするための計画を立てています。

創立以来、ロータリー財団は、プログラムにほとんど変更を加えることがありませんでした。そこで、管理委員会は、面接やアンケート調査、フォーカスグループ、意見交換会を通じて多種多様な関係者の意見を取り入れ、未来の夢計画を立案しました。この計画では、財団の使命を新たにするとともに、ロータリアンが多岐にわたるプロジェクトを実施することで、多大な影響をもたらす、持続可能な成果を生むことができるよう、一層効果的で効率のよい支援方法を編み出しました。

「すべての人々にすべてを提供しよう」とすることで、財団にとってその使命の実現が困難となりました。新たな構造によって、私たちの長所を土台としながら、より持続可能な成果を実現できるようになるでしょう。」

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を解消することを通して、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

ロータリー財団の新しい使命、そして「世界でよいことをしよう」という新しい標語は、財団管理委員会とRI理事会、ならびに規定審議会によって承認されました。

未来の夢計画は以下を目的としています。財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化する。

ロータリアンにとって関連性のある世界の優先的ニーズに取り組むことにより、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。

世界的目標と地元目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。

意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。

ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

4月16日(木)例会の案内

卓話

「25周年を迎えて」

設立時のエピソード」

草野 隆徳さん・吉田 隆彦さん

浅野 彰さん

広報委員会

杉本 英夫・木村 光徳
加藤巴千彦・佐々木 功